

バズる曲の特徴の傾向とその配信方法について

22111192 鈴木悠斗

本研究では、現代の音楽市場においてバズる曲の歌詞や曲調、及びその配信方法の特徴を明らかにすることを目的とする。特にアーティストが如何にしてその楽曲が社会的に受け入れられ、広く普及するかのメカニズムを解析する。

本研究の動機としては、現代の人気楽曲がどのようにしてその時代の社会性を映し出しているのか、その関連性を探求することである。この疑問に応えるため、まず「売れている」楽曲（以下、バズる楽曲）の定義を明確にする。従来、楽曲の成功は CD や DVD の販売数、MP3 のダウンロード数によって測られてきたが、現在では YouTube や Instagram、TikTok などの動画配信 SNS での視聴回数も重要な指標となっている。

本研究では、選定された楽曲のテンポや曲調を分析し、それが曲の人気にどのように影響しているかを調査する。また、歌詞の内容をテキスト分析により詳細に検証し、その時代の社会性やリスナーの共感を呼ぶ要素を探る。さらに、これらの楽曲がどのように配信され、リスナーに届けられるかの配信方法についても研究する。

研究方法としては、具体的には以下の手順ですすめる。第一に、現代のバズる楽曲を選出し、それらの楽曲の属性情報を収集する。第二に、これらの属性が時代の推移でどのように変わっているのかを分析する。第三に、各楽曲がどのような媒体を通じてどのように配信されたかを詳細に記録し、成功した配信方法の特徴を解明する。

期待される結果としては、アーティストがどのような曲を作成し、どのように配信すれば広く受け入れられるかの実証的なデータを得ることができよう。これにより、アーティスト自身が自らの楽曲を市場に効果的に普及させる方法を学ぶことができ、結果的には音楽市場における成功へとつながる見込みである。